

鎌倉朝日新聞社

広告をお待ちしています
地域の活性化のためにも

TEL 0467 (24) 8553
FAX 0467 (23) 1205

お掃除サービス・家事お手伝いサービスなら
ダスキンメリーメイド鎌倉店
☆エアコンクリーニングなどのプロのおそうじ
ダスキンオークラサービスマスター
0120-3-82820
●ダスキンオークラータルグリーン(造園と庭木の管理) 検索
ダスキンオークラ www.duskin-city.com
も好評受付中です!!

八幡宮前・蒲焼専門店
う ゑ 茅木家
☎ (22) 1460

鎌倉の未来に向けて

JCが共生社会のセミナー

共生社会をテーマに鎌倉の未来を考えたセミナー、「個性を認め合い、個性を尊重し合う」が大切。表梨奈理事長・会員31人の4月例会が4月9日、北鎌倉の建長寺で開かれ、一般からの参加者を合わせて約30人が参加した。第1部では、鎌倉彫師の三橋謙幽さんが「アー」を通して自身の個性を



第2部では、市職員から「鎌倉市共生社会の実現を目指す条例(2019年施行)の説明を受けたあと、3部で、「鎌倉青年会議所が描く鎌倉の共生社会」の題で、松尾崇鎌倉市長と永田理事長が対談した。

条例には、共生社会の実現に向けた取り組みの推進は、市、市民、事業者がそれぞれの責務役割を果たし、協力しながら個性の尊重

スケッチ日和

54

鏡溜港は日本のヨット発祥の地ともいわれる。そのためか、ここには凝った作りの艇が多い。これが絵になる。



水彩画 36×51cm

黒川明

若いころ「ペトナム」から茅ヶ崎まで国道を人力で運んだことがある。戦禍の地へ救援物資を運ぼうと企てたのだ。希望の船となるはずだったが、沈んだという話を聞いた。戦争を起すものは、必ず平和を求めて立ち上がる人も現れる。

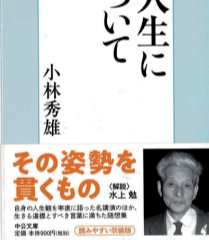
文学つれづれ

193 秋田

小林秀雄の「武蔵観」

赤羽根龍夫

これまで宮本武蔵について書かれたもので一番本質的な論を展開しているのは小林秀雄の「私の人生観」である。最初は仏教の観について話し始める。「観」に非常な価値を認めたのは仏教の思想であり、「観」とは極楽浄土が見えてこなければいけない、として「止観」の法を伝えた鑑真や「往生要集」を書いた恵心僧都の観法とそ



小林秀雄の著書「人生について」の表紙。著者は小林秀雄、表紙の人物は宮本武蔵の像。

小林秀雄の著書「人生について」の表紙。著者は小林秀雄、表紙の人物は宮本武蔵の像。

この目には、普通の目の動きである。敵の動きがあつた。知的に合点する目である。が、もう一つ相手の存在を全体的に直覚する目がある。そういう目は「敵合近くとも、いか程も遠く見る眼だ」といふ。：見ようという心にも目はあるのである。

松尾市長は、市の取り組みとして、「障害者雇用2千人」を例にあげながら、市民やJC会員へ、「それができること」を実践してほしい」と期を述べた。

私に、武蔵という人を、偉いと思うのは、通念化した教養の助けを借りず、彼が自分の青年期の経験から、ある極めて普遍的な思想を、独自の工夫によって得るに至ったという事です。

世界の恒久平和願ひ

大船観音ライトアップ



ロシアによるウクライナ侵攻を受けて、大船観音のライトアップが4月4日・20日行われた。大船観音寺や市民団体「鎌倉ガーディアンズ」の協力

「ここには欲しいものを好きなだけ持ち帰ってほしい。それで心が満たされたら他に優しい気持ちを持ってほしい」と同会代表の吉原千草さん(47)は微笑む。何も制限を設けない自由なスタイルは12年にわたる寺子屋形式の学びの場で子どもたちから学んだ。

「もったいない」を「ありがとう」へ

東逗子COOLの会でフードドライブ



東逗子の沼間で不登校支援を行う「CoCool」の会が地域の余剰食料を必要とする人へつなげる「フードドライブ活動」を開催している。輪を広げている。写真。

「ここには欲しいものを好きなだけ持ち帰ってほしい。それで心が満たされたら他に優しい気持ちを持ってほしい」と同会代表の吉原千草さん(47)は微笑む。何も制限を設けない自由なスタイルは12年にわたる寺子屋形式の学びの場で子どもたちから学んだ。

野球がもっと詳しく、もっと楽しくなる! **日刊スポーツ** NIKKAN SPORTS
どの球団にもかたよらない情報と詳細データ
総勢28人! 自慢の評論家陣が詳しく解説
迫力ある写真とレイアウトで感動再現!
今だけ **プレゼント** キャンペーン!
プロ野球選手写真名鑑 2022
ご購読のお申込みは 24時間受付・通話無料 0120-81-4356
3カ月以上なら クオカード500円分
6カ月以上なら クオカード1500円分
月額3,353円(税込) キャンペーン番号: N22FH03

かまくらに住まう かまくらで生きる
自然から身を守る家づくりが 清興建設のコンセプトです。
清興建設株式会社は平成27年度、「湯浅物産館」改修工事で、一般社団法人日本建築防災協会により耐震改修優秀建築賞を受賞。創業から現在まで「命を守る家づくり」を地道に「コソコソ積み重ねております。」
清興建設株式会社 0467-24-3700
担当: 下(くさか) 定休日: 水/日祝 9:00~17:00